

ふれあいコンサートが終わるまで」

演演和り楽が奉太、活 しドまし たキすたたが奏太 活 いワ くあ **Ź** 鼓利動月 とク初っさりファ用担九 思ワめふんたラ練者当日 いクてれのコダーさ者城 ま過ふあ方ンンのんと山 すごれいにサス皆に しあコ出! さよ さよ前園 ていン演トそんる音内 いコサしとし フ楽食 まン「てなて鹿4担堂 しサト頂り最児「当に ふの協大たは内ンよれ れ責力変 職かスるあ 員ら あ任し盛 フい い者てり 出来今ルコ して回「ン コと下上 ンしさが 物下初トサ サてりり のさ参・「 より加ピト |携たた トわ皆コ さたのアが まり様ン こ芝陵ノ行 で にサ い野北演わ の当御「 なさ荘奏れ 流日礼ト どんのかま れま申と 色の皆らし

々ピさ始た

なアんま

出ノ

をでしな 紹ド上り

介キげま

ごのをニ♪ しこ願月出 まとり中演 しでてに依 たーい出頼 件ま演に のし依ド 不た頼キ をド 加しおキ のか願♪ 連しい 絡 \cup も悲ま あしし りいた か 少な年 し~内 不・に 安・「 な・O 気 う 大 ナ ナ ナ ナ 持は ち活の で動連 年し絡 末てが 年いあ

始なる

をいこ

過とと十

自役 身割♪ 出分心 演担強 者をい の掲職 件示員 です♪ 一る杯と 一全 杯て だの じ事 たをのス でムとし とてもこ 助こ かな りし まて しく たれ

た支

援

私

様村急で 々さにし友 でん伴た人♪ しに奏 の出 た伴者頼少演 奏変みな者 の更のいが おと綱私な 願なはにか いり音はな 楽音か す昨担楽決 る年当関ま と度 係ら 大ま ー・な 丈で人芸い 夫城紹の♪ と山介出 の学し来 お園てる 返でも知 事生らり が活い合 !支まい 本援しが 当員た一 にをが人 音し ーも 楽て月い 担い下ま

当た旬せ

上にん

かととてフ僧参く回練いでて下ラー加れが習 [」]加れが習当 たすもさダっしま初を日♪ でが素りンエてし参一は楽す 敵 スチとた加回利し 見で2は1て とも用か 学し曲「「も和な見者」 にた披フド盛太りれさた 露ラ・り鼓たなんコ て利し・ワ上も陵かのン い用てアルが迫北∪フサ た者いラツリカ壮た4 「 中さたオーてののの「ト 学んだリ¬いあ皆でク♪ 校もき・ふまるさすダ 時笑まメるし演んがン 代顔ししさた目は のでた・と。とも同楽。レーピな職てあ 級しよイをアり員もり 生んさ高演ノ゛の上ま にでこ山奏演ま方手し ⁻⁻ し奏たがにた もいい' 久まもとてで最作踊 しし大言いは後り れフ ぶた変うた「はたて4 り。盛グだい利曲い「 に個りルきた用をまク 会人上「まず者披しダ え的がプしらさ露たン てなりがた小んし もて今の 来

とり で組今 ・め回♪ たは次 ら後回な半に と忙向 思しけ いかて まり♪ すた \mathcal{O} でで す が次 終は わブ りロ よグ けラ れム ばと 全挨 て拶 よ依 し頼 ! を と早 言め うに こ取

生活支援員 八木 拓子

生活支援員

下 八

聡

生活支援

員

福

留

恵

Your complimentary use period has ended. Thank you for using

Unlimited Pages and Exp

のまをたが入経て 長こしし経四社つ城こ ハとたた験月しの山の

Complete
Thank you for using PDF Complete.
Here to upgrade to control of the position of the に内いらをま等の決すにあやに護れもか忠省く張石で人職工 声にまと精すをは断る支り保か者ま多りい様あし同保社す五 を住し思一。す寂をこえが護らので々た出にたて一護しる年 掛んたい杯残るしさとらと者だ皆楽あ七し、た皆日者て事三 けで。ま行り事くせはれうのと様しり年まホか様遠の七に月 てい すい僅が、て本てご方思、くた間すらいの足方年な三 下ま。、か出保頂当いざ々り職続との。と声前でとがり十 本笑な来護きにたいにて員け思問 当顔期な者ま迷とまはいのらいに にで間くのしい感したま方れま色 七学でな方たまじたくすののす々 年園すると。しま。さ。御はがこ しをにし顔経まー さす いの 御はがな指って お 間をがとの利たし私んま指 見 導利そと はの 去自思他用

てに張でいこさ安入 おありーまれんの社早 過りて杯した、毎当い 過りて杯した 月 がいでたの職日時も を持ちまして退職 しときす。だ員では分でしたさず。 で員でし分で でしたが退とのしか入い ではさい、職思方たか入い でいざとこをい々がらない。 いまれた。 活支援 することになり 岡 ま

日い介出の

堂一 が来まの 顔, らあししま最 を食真るか^なし後 見べ剣「U いたに せ終にびたま[®]は てわ選U のし皆舞 くるんくはたさ台 れとでり昼°んに ま口らド食良あ上 し々りン時いまが たにしキ間経りり。「な」だ験緊(楽美い」になった。 し味まへたなし施いしし行とりた設

時かたきのた様の 間り。 事と子利

ط

たれごち後て大は一と少容館浪皆 と、さは、い声真時の年はに記さ

思とな幸利まで剣間生が家観しん月いていせ用し笑に半活孤族にととニ

まもとだ者たい映程を児を行いっ十

す貴いねの。な画のし院戦きうエ三 。 重け 方映がを映てを争ま映ク日

時い笑らを映てでくけ失たを | 名間ね顔「鑑画お利話出」。垂ルの

を」で今賞をり用でした映水お利 過と毎のし鑑、者して一画文菓用 ご言日私た賞時のた仲人の化子者

し折方

/ い声真時の年はに記さ

「か画ら観画い抜でし画レー

と行夢

生活支援

元

。 かニ 高ら七 者やちご の障のし 皆害提ま さ者言県 んに 民 に携ス交にある一人 し方チン 難々コタ しのソー かそテで りれス行 たぞトわ かれのれ もの見た し思学っ れいに第 まを行っ せ聴り回 んいて福 て来祉

ス

。間の内会放の

らて思こで求の授るしたのめ二か事召で子ら人 第 したししにれば O た特別な子どもなのでによって。 柔和で穏やかしたう。 やがて二人は、によって、 ますます強いれている特別な役割を・れている特別な役割を・ 福 祉 0 現 場 か 5 でかし、い・かすなり自信・も。 こう分仰・し 私 た スピー の。たと。れ 尊神ち豊けま いかにかれせ 生活支援 ・チコンテフ 授ら与などん か送え愛も りららを エ のれれ頂か人 もたたくらが 園 ここ特よ授自 貴久 その別うけ分子のにらた

一面

工鑑 ク賞

レー

ル

お

菓子

放

浪記

天を神なれち を下にれすもすでしう か育のるたにそ・さ゜ばかし゜出か゜ っちゅ 会 いどなられも会しここはん議 うら私ましうてのの言誕が 神ぞなたせか人一子子い生開 様神いちんし々人のはまのか 。 てに前成特し時れ何こ、に長別た問ま の様のはたで たで、何こ、に長別めこすこをの特なはな でし作な すた者子 にの。のや子にれと赤特子こ子りの気なてちりのがて思をいもす いました。 なた子どもう付かゆん 任めのこう事けもりで 務に生にまはてしく にかナ おら・ をす涯生くなもれりた いはマ でるシ にかミ 引ばがまいからまにく きらしれかなわせ見さ 受しあるなかなんえん けいわかい分け。るの な遠う るく 神で訳 て両せ かかれだか愛 く親な注もりばかも情 様 れをも意してならしが にっ大 る探の深れもらこれ必 向ま江 よしとくまらなのま要 うてな選せえい子せで かた U 次祐 なあるばんなのはんし 両げよな゜いで下゜~ ての子 天赤 親てうけでか

今詩 一が新 天 度ご年こざ度 玉 **(**) のいを 詩ま迎 特 きず。ごうるに、 別 て存あ 何知たかのり を方今 感も回 じ多皆 取々様 りいに てら是頂り非 けしご れな紹 ばる介ととさ 思思せ いいて まま頂 すすき がた 61

2月の選択メニュー

2月はマーボー豆腐はチンジャオロースでした。 結果は・

> -ボー豆腐 25名





今月の行事予定 育友会理事会・評議員会 さくらじまサポート協会理事会 3∃ 8∃ 来月の行事予定

社会福祉法人天上会創立 50周年式典 県知的障害者福祉協会理事会・定例総会 保護者合同一日遠足 8 🗏

平成25年度知的障害関係親善球技大会

善意ありがとうございました

大和様 迫田様 田中様